

地域学校協働活動ボランティアの募集

あなたの特技や技能を愛荘っ子のために活かしてみませんか

愛荘町は令和3年度にコミュニティ・スクールを開始し、地域学校協働活動を核として地域ぐるみで愛荘っ子を育てる取り組みが継続しています。さらに、町内の幼稚園・小学校・中学校の子どもたちを元気いっぱい、笑顔いっぱいにするために地域のボランティアのみなさんの特技や技能を活かしてみませんか。

＜対象となる方＞地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、
団体・機関等幅広い地域住民等

＜募集期間＞ 通 年

＜申 込 方 法＞ 「学校園支援ボランティア」登録申込書を、町内校園か教育委員会生涯学習課へ
窓口、郵送、FAXにてお申し込みください。

地域学校協働活動ボランティアって、どんなことするの？

地域と学校園が協力して子どもたちを育てる応援やお手伝いをします。
特別な資格がなくても、「子どもたちのために何かできたら」「地域の子どもが健やかに育ってほしい」という気持ちのある方なら活動できます。

＜ ボランティア活動の例 ＞

- ① 学習活動の支援 … 学校園の授業・保育をサポートします。
(例) 体験談（職業体験談や子どもの頃の生活や昔懐かしい話）
本の読み聞かせ 放課後学習
家庭科実習（調理、ミシン、さいほう）の支援
図画工作やパソコン学習の支援
- ② 学校園行事の支援 … 学校園行事でのサポート
(例) 校園外活動での安全指導補助
飼育栽培活動（田植え・稲刈り・イモ植え・花植え）の支援
- ③ 環境整備活動の支援 … 校園内外の環境整備のサポート
(例) 花壇整備 図書室整備 校園内外の草刈り・植木の選定
校園内の消毒、トイレ掃除



④ 安全活動の支援 … 校園内外の安全確保のサポート

(例) 登下校の見守り・パトロール 校門でのあいさつ運動
運動会やマラソン大会の安全支援 大雪時の除雪作業



⑤ クラブ活動・部活動の支援 … 活動時間帯の指導やアドバイス

(例) 文化活動支援 (囲碁将棋・美術書道・英会話・パソコン等)
スポーツ指導 (野球ソフトボール・バレー・バスケット・サッカー・剣道柔道等)

上記以外で、ボランティアの得意な内容、要望などがありましたら、下部のスペースにご記入ください。

ボランティア活動までの流れ

- ① まずは「学校園支援ボランティア」登録申込書を提出いただきます。
- ② 地域学校協働活動の依頼があると、校園の「地域学校協働活動推進員」というつなぎ役が登録している方へ電話等で活動への参加が可能か確認のご連絡をします。
ご都合が合わなければ断ることも可能です。
- ③ 活動を行う前に、初めての方や初めての行事の時は「地域学校協働活動推進員」と事前打ち合わせをします。
- ④ 実際に活動をしていただきます。
- ⑤ 活動後、簡単な事後連絡等があります。

ボランティア登録申込の方法

- ① 直接申込の場合：「ボランティア登録申込書」を下記の校園の所在地まで、ご持参ください。
- ② 郵送で申込の場合：「ボランティア登録申込書」を下記の校園の住所まで、投函してください。
- ③ F A Xで申込の場合：「ボランティア登録申込書」を下記の校園まで、F A Xしてください。

校 園 名	郵便番号	住 所	電 話 番 号	F A X 番 号
秦莊東小学校	529-1233	東出 2 5	3 7 - 2 0 0 4	3 7 - 2 1 0 4
秦莊西小学校	529-1223	島川 1 1 6 2	4 2 - 2 2 4 4	4 2 - 2 3 4 4
愛知川小学校	529-1315	杳掛 4 8 0	4 2 - 2 0 3 7	4 2 - 2 4 2 1
愛知川東小学校	529-1321	豊満 5 7 3	4 2 - 2 3 0 7	4 2 - 2 6 5 3
秦莊中学校	529-1234	安孫子 7 3 0	3 7 - 2 0 0 5	3 7 - 2 2 7 2
愛知中学校	529-1313	市 7 7 9	4 2 - 2 1 6 1	4 2 - 6 2 8 0
秦莊幼稚園	529-1234	安孫子 1210-1	3 7 - 3 6 9 6	3 7 - 8 0 1 0
愛知川幼稚園	529-1313	市 1 7 3 6	4 2 - 2 1 1 0	4 2 - 5 1 0 3
教育委員会生涯学習課	529-1234	安孫子 8 2 5	3 7 - 8 0 5 5	3 7 - 4 1 9 2

地域学校協働活動の効果やメリット

<地域にとって>

- 愛荘町住民がもつ知識や技能、学びの成果が子どもたちの保育・教育活動の中で生かすことができ、生きがいと自己実現の機会となります。
- 愛荘町住民が学校園を支援することを通して、愛荘町の教育力が向上し、地域の活性化につながります。
- 愛荘町住民が子どもたちと顔の見える関係ができると、地域の中でもコミュニケーションが取れる関係となります。
- 学校園での学びを核として、保護者や地域住民のネットワークやコミュニティづくりにもつながっていき、将来的に地域の担い手を育てることにもつながっていきます。

<子どもにとって>

- 地域住民との交流を通して、様々な体験や経験の場が増え、コミュニケーション能力の向上につながり、さらに地域への理解・関心が深まります。
- 様々な共有体験を通して、子どもたちは自分を大切に思う自尊感情や、自分を好きといえる自己肯定感を高めることにつながります。